
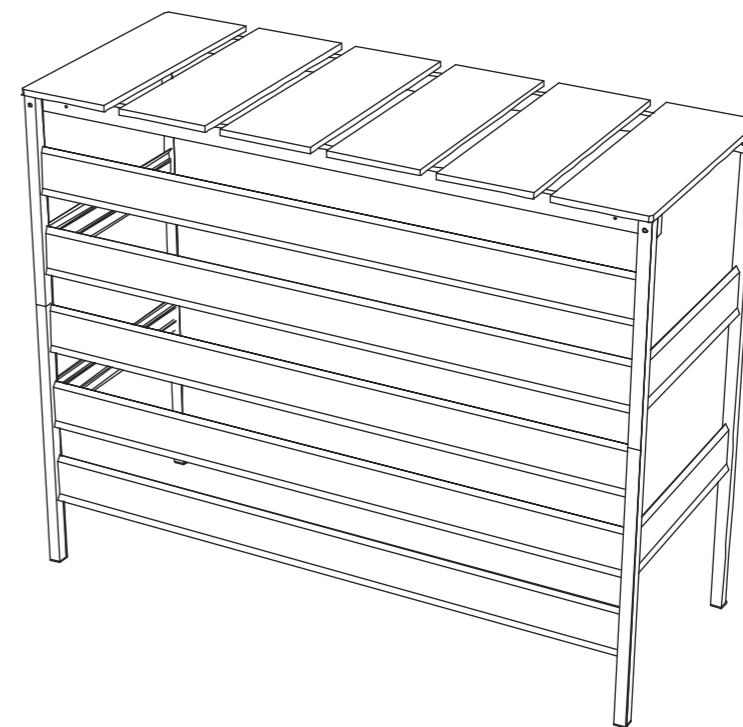


組立取扱説明書

 組立取扱説明書は
大事に保管してく
ださい

人工木アルミ室外機カバー 5型・6型・7型・8型

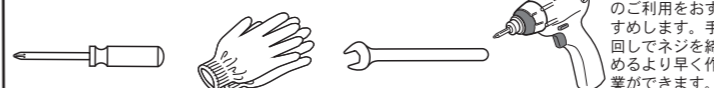
この度は弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この組立取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、本書は組立後も大切に保管してください。



完成イメージ図

組み立てに必要な道具

●プラスドライバー ●軍手・皮手袋など ●8mmレンチ



電動ドライバー
のご利用をおす
めします。手
回してネジを締
めるより早く作
業ができます。

品質表示

サイズ (外寸)	5型：(約)W1000×H800×D400mm 6型：(約)W1000×H800×D400mm 7型：(約)W 894×H750×D362mm 8型：(約)W 894×H750×D362mm	材質/ アルミ・ 人工木
-------------	--	--------------------

組立上の注意

- 部品が全て揃っているかご確認ください。
- 組立説明書に従って、各部品を正しい位置に取付けてください。
- 部品に傷がつかないように、平らな場所でダンボール・毛布などを敷いた上で、組み立て作業を行ってください。
- 使用上のご注意とお手入れ方法は裏面をご覧ください。
- 各締め付け箇所は仮止めし、組立完成後各箇所を本締めしてください。

ご使用上の注意とお手入れ方法

- 安定した平らな場所をご利用ください。傾斜地や不安定な場所でのご利用は転倒する場合があります。
- 商品にもたれかかったりしないでください。バランスを崩し転倒するおそれがあります。
- 本商品への塗装はお避け下さい。
- 保管をする場合は、商品の歪みを防止するため立てて置き、また、日の当たらない涼しい場所に保管をしてください。

人工木のお手入れ方法とメンテナンス

■汚れについて

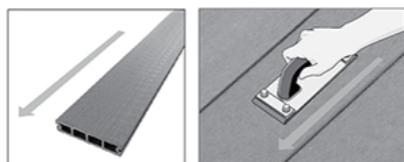
- 汚れは使用頻度に大きく影響されます。特に工業地・海岸地域・排気ガスの多い場所では、お手入れの回数を増やしてください。
- 汚れが付着した場合は、頑固な汚れになる前に清掃を行ってください。

■お手入れに際の注意事項

- ひどい汚れを落とす場合でも、強酸・強アルカリ・シンナーやベンジンなどの有機溶剤・石油類は使用しないでください。
- 洗剤はきれいに洗い流してください。洗剤が残ると変色の原因となります。
- 高圧洗浄機での洗浄も可能ですが、水圧によっては製品の木目加工に影響を及ぼしたり、製品表面に痕が残る場合がありますので、影響の無い箇所(製品の端等)で状況を確認してからご使用ください。

■お手入れ方法

- 《 通常のお手入れ 》
- 本製品についてごみや埃は、ほうき等で除去してください。
汚れている部分は、布・スポンジ・デッキブラシ等を使って、水洗いしてください。
- 《 汚れがひどい場合 》
- 中性洗剤を所定の割合まで希釈し、布巾などで部材の長手方向に拭き、水で洗剤をきれいに洗い流してください。
- 《 定期的なお手入れ 》
- 月に1〜2回程度の頻度で、柔らかい布・スポンジ等で水拭きをした後、乾拭きしてください。
- 《 し み 》
- 使用環境により雨・雪等により、製品表面に部分的にしみが残ることがあります。
◆この現象の対処法
①通常のお手入れ方法で、本製品の表面のごみや埃・汚れを除去します。
②散水ホース等を用いて、本製品全体に表面が完全に濡れるように十分散水します。
③散水終了後に自然乾燥をしますと、しみを目立たなくすることができます。
※製品表面に水が部分的に残っている場合は、必ず乾拭きをしてください。
- 《 カ ビ 》
- カビの除去は市販のカビ取り剤をご利用ください。その際、カビ取り剤の使用方に従い、十分注意して使用してください。
- 《 傷・こげ痕 》
- 製品表面についた、傷・こげ痕の除去方法
①通常のお手入れ方法で、本製品の表面にごみや埃・汚れを除去します。
②傷・こげ痕部分をサンドペーパー(#100)で長手方向に擦り、傷・こげ痕を除去します。
③傷・こげ痕を除去した後、削粉を清掃します。
※初期の表面と若干異なることがありますので、お手入れ周辺を含め全体的にぼかす感じで作業を行うことがポイントです。



長手方向に沿って一方
方向にサンドペーパー
で擦ります。

■その他の注意事項

- 日中の日差しが強い時は表面が熱くなる事がありますので、触れる際は必ず手袋等を用いてご使用ください。特に小さなお子様が使用されている際は、十分注意をしてください。
- 本製品表面に灯油・ガソリン・有機溶剤等が付着した場合はすぐに拭きとってください。変形・変色の原因となります。
- 本製品の上に空き缶や鉄製の物等をおいて、長時間放置しないでください。鉄の錆等で、しみがでる原因となります。
- 重量物を置かないでください。やむを得ず短時間置く場合は、敷板等を上に置いて荷重が分散するように置いてください。
- 本製品は製造時に発生した粉や繊維状のものが表面に残っている場合があります。天然木のささくれやトゲなどとは異なりますので、刺さったりすることはありません。
- 表面のサンディング加工が原因で、お買い上げ当初、水の弾き方に一枚一枚差が生じる場合があります。時間経過により差異は無くなっていきます。

旭興進株式会社

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央 1-11-1
千葉中央ツインビル 1号館 8F
TEL:043-227-8880(代表) FAX:043-227-8887
MADE IN CHINA
20210415

人工木の特性につきまして

■加工・塗装について

- 本製品を切断・加工などをしてご利用にならないでください。本製品へのペイント仕上げはお避けください。

■温度特性について

- 本製品は原料に使用している樹脂の特性上、周囲の温度差による影響で若干の伸縮や軟化・反りが起こる場合があります。

■衝撃について

- 本製品の上に重量物を落とさないようにしてください。割れやへこみ等の原因となります。
- 本製品表面を傘等、先端の尖ったもので突かないでください。破損や変形の原因となります。
- 本製品に強い衝撃を与えないようにしてください。破損の原因となります。

■燃焼について

- 本製品は可燃性ですので、周辺での火気の取り扱いには十分ご注意ください。
- 本製品の近くで、暖房器具やバーベキューコンロ等を使用しないでください。
- 本製品の引火点は天然木とほぼ同じですので、天然木が燃えるような条件下では燃えてしまいます。
- 本製品が万が一、引火・発火した場合は、水散布・各種消火器にて消火してください。

■色について

- 《 色 味 》
本製品は原料に木材を使用しておりますので、色のばらつきが生じることがあります。自然の色合いをそのまま生かしておりますので、部材ごとに色の濃い薄いのばらつきがあります。
また、木質感の風合いをもたせるために、表面にサンディング加工をしておりますので、芯目のように本製品の長手方向に順目・逆目があります。施工後、光の当たり方や見る方向・角度により、色が部分的に違って見えることがあります。

- 《 変 色 》
天然木に見られるように、雨や太陽光の影響により、初期にある程度の変色があります。その後はほとんど変化しません。
- 《 し み 》
使用環境によって雨・雪・散水などにより製品表面に部分的にしみが残ることがあります。※除去方法については「■お手入れ方法」をご参照ください。

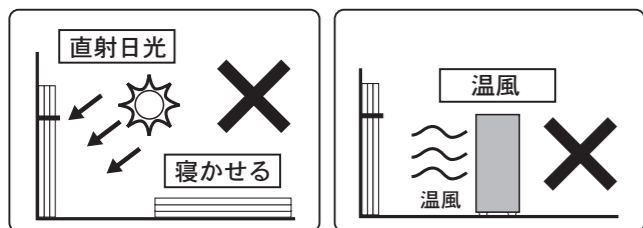
- 《 汚れの付着 》
下記のケースにおいては、衣類等に汚れが付着することがありますので、ご注意ください。
●汗等、濡れた衣類で触れた場合。(木粉に含まれる成分により茶色の汚れが付着)
●経年変化により、表面劣化で発生した粉状の汚れ。
●表面に土等の汚れが付着。
◆この現象の対処法
①衣類等へ汚れが付着した場合は、クリーニング店等へご相談ください。
②防止策として、必ずエプロン等汚れてもいい物を着用してご使用ください。
③定期的に《 通常のお手入れ 》および《 定期的なお手入れ 》を実施してください。
特に、使用頻度の少ないところでは使用前に《 定期的なお手入れ 》を実施してください。

■保管方法について

人工木材は木と樹脂の特性を合わせ持っています。商品の性質上、熱による伸縮や軟化がありますので、取り扱いにおきましては、下記のご徹底をお願いします。保管・運搬を誤りますと使用に堪えない変形や破損が生じる恐れがあります。

保管・運送の際は下記の注意事項をお守りください。

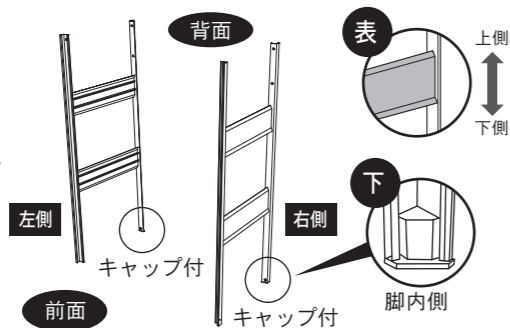
- 直射日光
- 寝かせる
- 温風



■ 部材 組立て前に部材を確認してください。

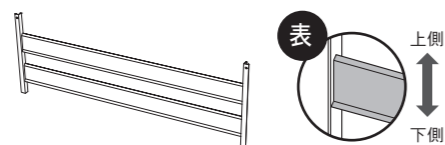
※向きがあります。

A 側面フレーム



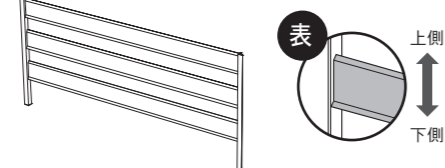
※向きがあります。

B 前面パネル上×1



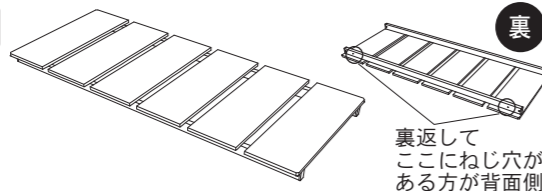
※向きがあります。

C 前面パネル下×1



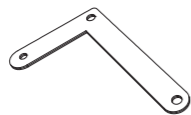
※向きがあります。

D 天板×1

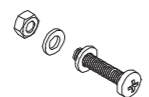


※向きがあります。

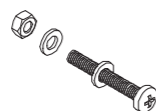
E L字金物×2
背面の脚 補強用



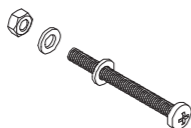
F M5×10ボルトセット×2
背面下部L字金物と脚取付用



G M5×30ボルトセット×2
背面上部天板とL字金物と脚取付用



H M5×45ボルトセット×2
前面天板と脚取付用



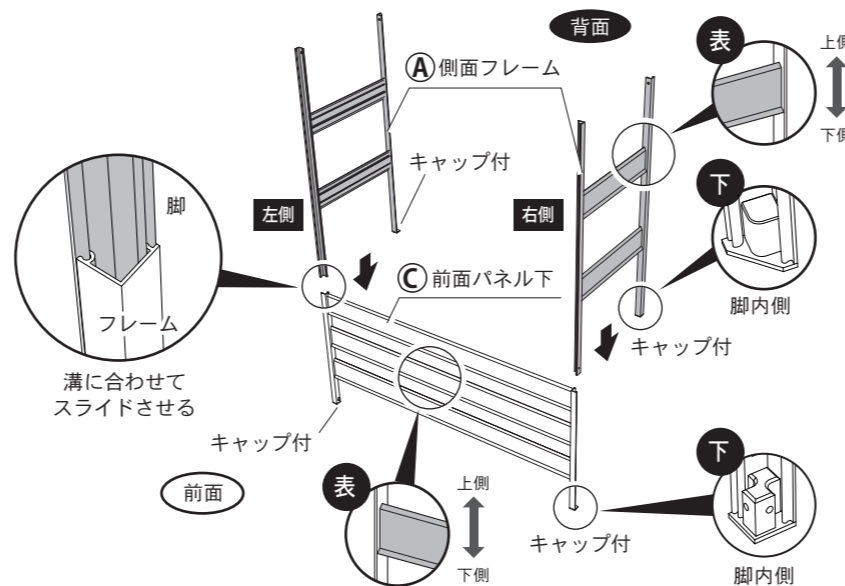
φ4.2×10
I ナベタッピングねじ×5 (予備1)
背面脚補強L字金物用・キャップ取付用



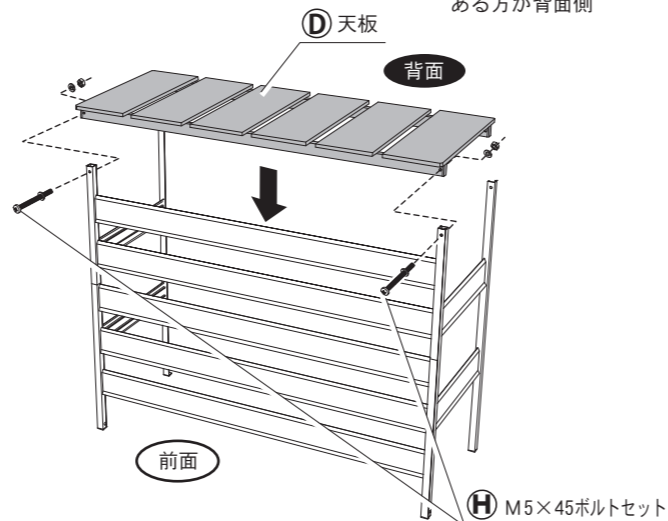
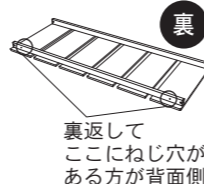
■ 組立手順

ねじはすべて仮締めして、最後に本締めします。

1 **C**前面パネル下に**A**側面フレームをスライドさせながらはめていきます。
※前面パネル下・側面フレームには向きがあります。必ず確認をして取付けてください。

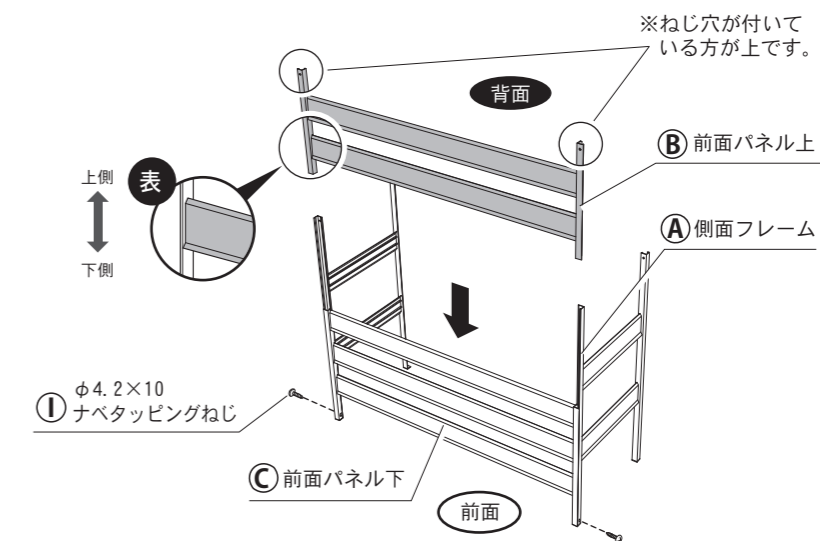


3 **D**天板をのせて前面を**H**M5×45ボルトセットで固定します。
※天板には向きがあります。必ず確認をして取付けてください。

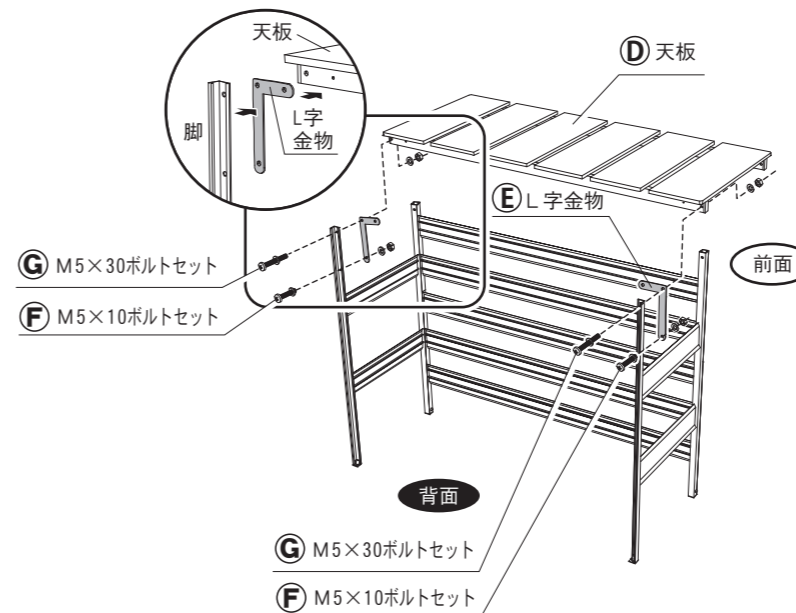


注意 **!** ●天板が固定されるまでは、**B**前面パネル上を持つと抜けてしまいます。
●指等を挟まないよう十分注意して作業してください。

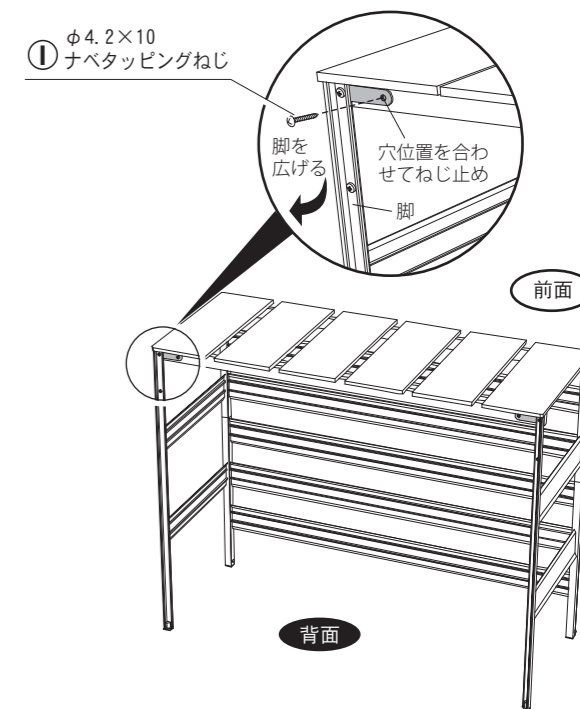
2 **1**に**B**前面パネル上をスライドさせながらはめていきます。
※前面パネル上には向きがあります。必ず確認をして取付けてください。
続いて、**C**前面パネル下のキャップ部分にフレームとパネルを
① φ4.2×10 ナベタッピングねじで固定します。



4 背面側は**D**天板と背面の脚の間に**L**字金物を挟み、**G**M5×30ボルトセット、**F**M5×10ボルトセットで固定します。



5 脚を外側に広げながら、天板の桟にあるねじ穴に合わせて**①**ナベタッピングねじで固定します。



6 ねじを本締めします。この時、脚の広がりも調節してください。

※部材表、組立図に使用している画像は5型となります。
型番によってルーバーの枚数等が異なりますが、組み立て方法に相違はございません。